

げんでんつるが



今回は、敦賀発電所の状況などについてお知らせします。



2026年3月
第62号

日本原子力発電株式会社

敦賀発電所 2号機追加調査の状況

敦賀発電所 2号機の設置変更許可の再申請に向けて、現地での追加調査を2025年9月16日に開始しました。引き続き、安全確保を最優先に調査を進めてまいります。また、追加調査の取り組み状況等につきましては、地域の皆さまへの情報発信に努めてまいります。

D-1 トレンチでの追加調査

敦賀発電所 2号機 K断層

ボーリング調査地点

ボーリング調査地点

掘削によるデータ採取地点

ボーリング調査地点

掘削によるデータ採取地点

補足: 本図のK断層は露頭にて観察した位置を示したものの

掘削によるデータ採取地点

D-1 トレンチ南方での調査

薬液注入作業全景

(3-2) K断層の連続性調査 (原子炉建屋側への追跡調査)

浦底断層

立坑

調査坑

約200m

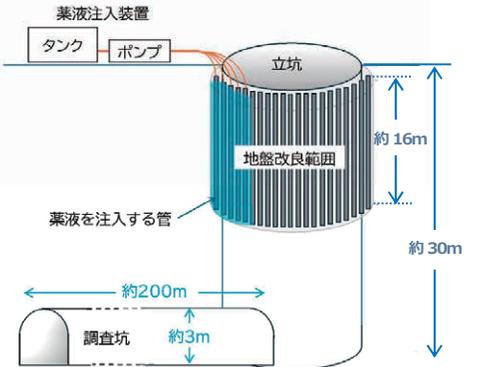
2号機

(4) 原子炉建屋周辺の地質、破碎帯の活動性等 (調査坑による岩盤中での面的な調査)

補足: 本図のK断層は標高-15mにて推定される位置を示したものの

調査坑の掘削 (地盤改良作業)

- 立坑 (深度約 30m) の壁面防護・止水を目的に地盤改良を行います。
- 立坑掘削予定地の周囲に地盤改良用の薬液を注入します。



【イメージ図】

項目	調査目的	調査位置・概要	実施状況
1	K断層の分布と性状	(1) K断層が屈曲している箇所における岩盤までの掘削や、D-1 トレンチの地下深部までのボーリング調査を行います。	現在調査中
2	K断層の活動性	(2) ・D-1 トレンチの北西法面のボーリング等による地質の詳細調査を行います。 ・ふげん道路ピットの上載層から採取したブロックの内部構造をCTで確認します。	現在調査中
3	K断層の連続性	(3-1) ふげん道路ピットを岩盤まで掘削し、K断層が南方に連続していないことを直接確認します。	現在調査中
		(3-2) ふげん道路ピットから敦賀発電所 2号機原子炉建屋側への延長部において、調査坑によるK断層の追跡調査を行います。	(3-1)の調査後に対応
4	その他の破碎帯等	(4) 原子炉建屋周辺の地質、破碎帯の性状、原子炉建屋直下の破碎帯の活動性、その他の破碎帯の分布、活動性等について、ボーリング調査、調査坑による調査を行います。	現在調査中

敦賀発電所 2号機の新規制基準への対応について

下の二次元コードから見られるよ!

新規規制基準対応
(2015年11月~2024年11月)
▶ 審査実績 (適合性確認)



▶ 審査資料の品質保証に係る検査実績



再申請に向けて
▶ 敦賀発電所 2号機の実績と現状
▶ これまでの経緯と審査の論点
▶ 追加調査計画の概要
▶ 追加調査の状況

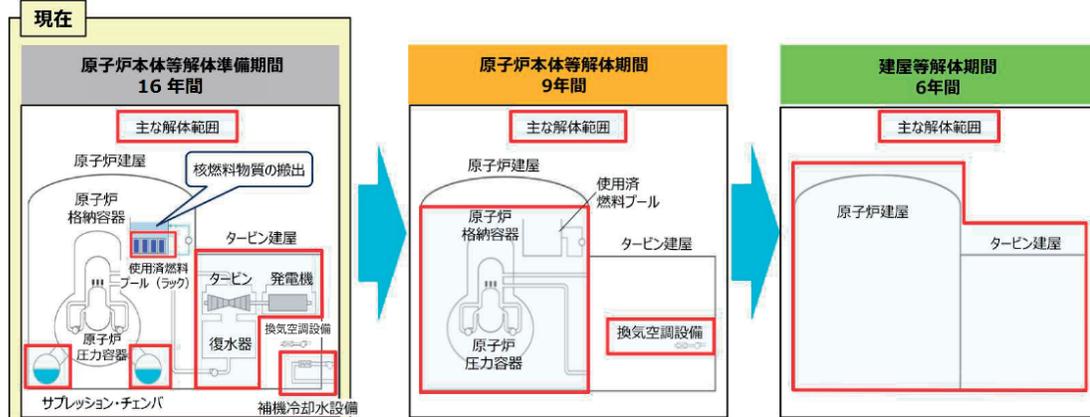


敦賀発電所 1号機の状況 (廃止措置中)

2017年5月から廃止措置に取り組んでおり、現在は原子炉本体等解体準備期間における設備の解体・撤去工事を実施しています。また、原子炉本体等の解体に向け、解体廃棄物の保管場所とするエリアに設置されている大型機器 (サプレッション・チェンバ*) 内の防錆剤を含む水を安全かつ確実に無害化処理するための装置の設計・製作を進めています。

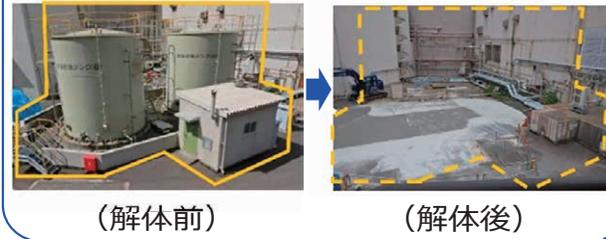
当社は、安全確保を最優先に廃止措置に取り組んでまいります。

*原子炉運転中に事故が発生した際に、原子炉で発生した蒸気を凝縮して原子炉圧力の上昇を抑える設備であり、錆を防止するための薬剤を含んだ約1,500tの水が貯められています。



最近の工事実施状況の一例

軽油貯蔵タンク他解体工事
軽油貯蔵タンク、軽油移送ポンプ建屋

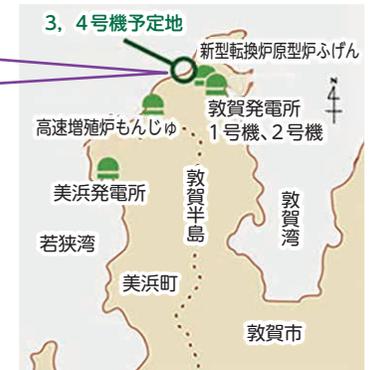


敦賀発電所 3, 4号機計画の状況

敦賀発電所 3, 4号機建設予定地全景



用地面積 約27万㎡



現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理などの建設予定地維持管理およびコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続しています。

敦賀発電所 3, 4号機計画については、地元の皆さまから大きな期待を寄せていただいております。こうした期待に応えるべく、引き続き国のエネルギー政策や安全規制に係る状況などを踏まえながら、実現に向けた取り組みを継続してまいります。

地域の皆さまとのコミュニケーション活動

当社では、地域の皆さまとのコミュニケーション活動の一環として、げんでんグループ社員が敦賀市内の全戸および県内近隣町の区長さまを戸別に訪問し、ご質問やご意見を直接お伺いする「訪問対話活動」を定期的に行っています。

今回は、敦賀発電所 2号機の再申請に向けた追加調査や敦賀発電所 1号機の廃止措置工事状況、原子力サイクルビジネスに係る取り組みを中心に、ご説明いたしました。



地域の方と対話する様子

◆◆◆ 主なご意見等 ◆◆◆

- ・安全第一で発電所運営を進めてほしい
- ・敦賀発電所 2号機の再稼働よりも、敦賀発電所 3, 4号機の建設を望む
- ・第7次エネルギー基本計画や地球温暖化対策等に伴い、原子力発電の必要性を認める
- ・資源の有効活用の観点から、**クリアランス制度**に理解を示す
- ・使用済燃料の処理 (中間貯蔵含む) や高レベル廃棄物の最終処分が未確定であることを懸念する
- ・福島第一原子力発電所事故に伴い、原子力全般に対して不安 など

皆さまから多くの貴重なご意見に加え、温かい励ましのお言葉をいただきました。心より御礼申し上げます。いただいたご意見を真摯に受け止め、当社は、これからも安全確保を最優先に、敦賀発電所の運営に努めてまいります。

○訪問戸数：敦賀市内全戸および県内近隣町区長 26,695戸
(県内近隣町は越前町、南越前町、美浜町、若狭町)



クリアランス制度

原子力発電所の廃止措置等により発生する撤去物には、放射能レベルが極めて低く、人の健康への影響が無視できるものもあります。これらについては国の認可・確認を受けることで一般の廃材と同様に取り扱うことができます。

クリアランス制度対象物の再利用

《クリアランス金属のリサイクル》



敦賀原子力館企画見学会のご案内

福井県内にご在住の民間団体や住民 (20名以上) の皆さまを対象に、当社施設をご見学する際のバスを手配 (バス代：原電負担) します。

また、ご希望に合わせて、日帰りでも他施設 (景勝地、温泉、レジャー施設など) の立ち寄りもできますので、お気軽にご相談ください。



【ご見学いただける当社施設】

敦賀原子力館、敦賀発電所 3, 4号機建設予定地*、美浜原子力緊急事態支援センター*、敦賀総合研修センター*

*工事や訓練、研修状況等によりご見学いただけない日がありますので、申込時にお問い合わせください。

詳しくは、右記にご相談ください。



《敦賀原子力館》敦賀市明神町1番地
フリーダイヤル：0120-44-9006
開館時間：9:00～16:30
休館日：毎週火曜日 (祝日の場合は翌平日)
年末年始 (12月29日～1月3日)



日本原子力発電株式会社 敦賀事業本部 立地・地域共生部

お問い合わせ先 〒914-0051 福井県敦賀市本町2丁目9-16 TEL 0770-25-5713 (土・日・祝日を除く9時～17時)

敦賀発電所に係る情報については、当社ホームページに掲載しています。 (<https://www.japc.co.jp>)